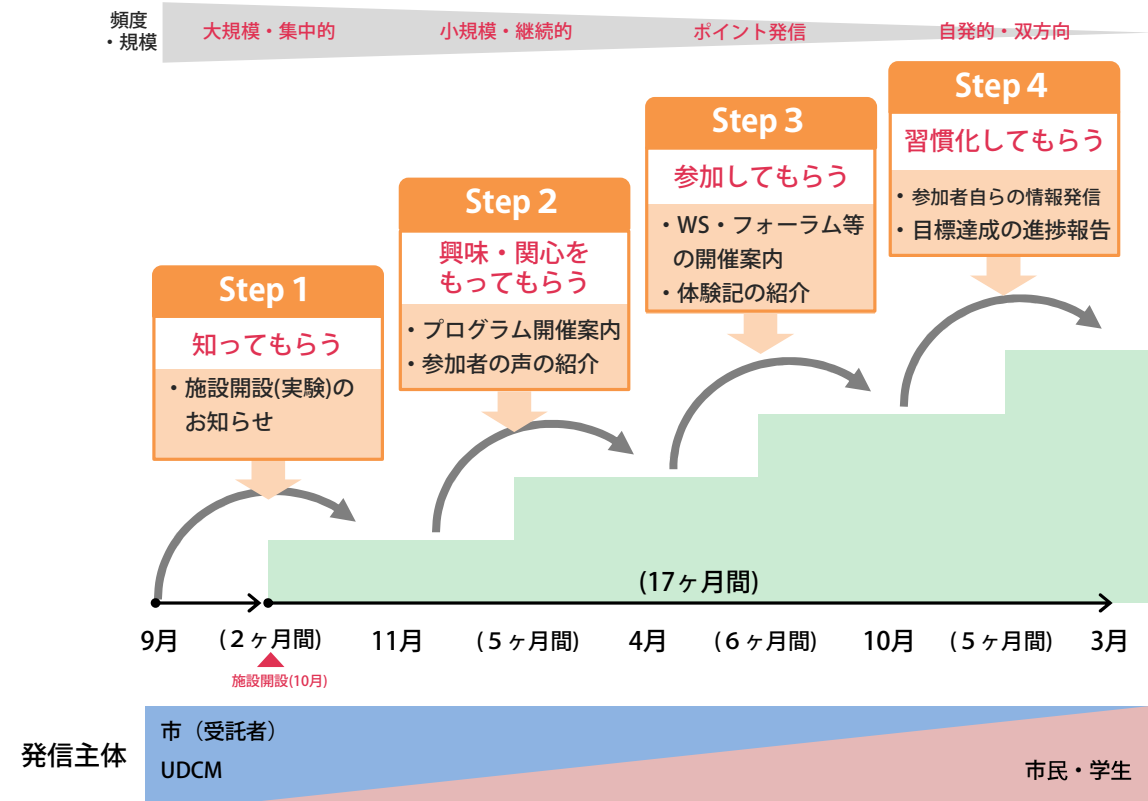


## 2. 社会実験の実施概要

### 2.11 広報活動

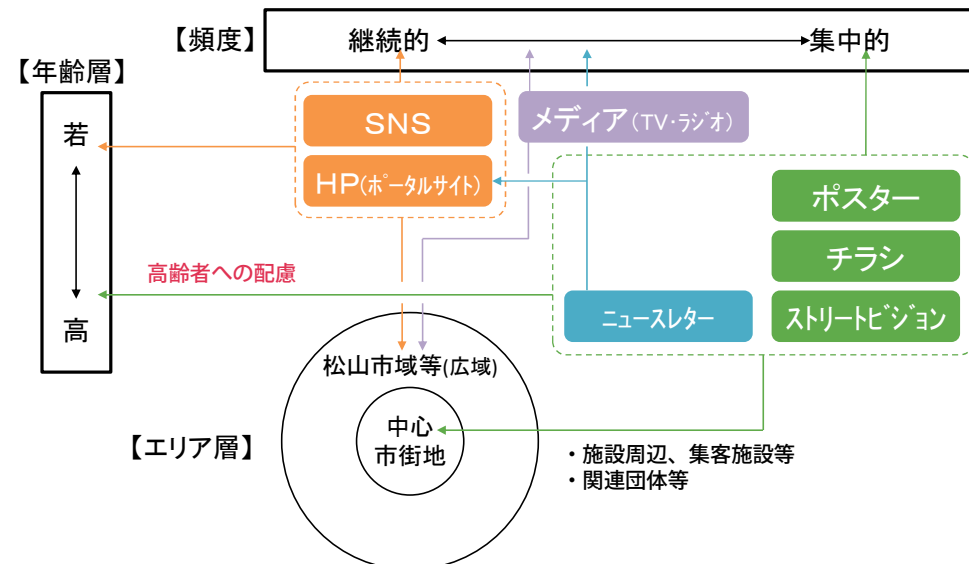
#### (1) 広報展開の基本方針

- ・実験前～終了までの期間において、ステップごとに広報を展開する。
- ・将来的にも継続的な広報の仕組みづくりとして、市民自らが情報発信をしていく仕組み作りを目指す。



#### (2) 広報媒体

広報にあたっては、対象（エリア、年齢層、頻度）を踏まえ、的確な媒体を適用する。



#### (2) ポスター・チラシ（現地工事案内の例）



#### 社会実験の内容

本社会実験は、まちなかに市民が集えるひろばや交流スペースを「賑わい再生拠点」として整備するとともに、誰もが参加可能な「まちづくり拠点」として、様々なプログラムの試行を通じ、効果的・持続的な仕組みを検証するものです。

#### 実験期間

平成26年10月頃から平成28年2月まで

#### 施設・設備（予定）

- ◇広場のご紹介  
芝生広場 約 290㎡  
主な設備：ミニ噴水、テーブル・チェア（開設時間中）など
- ◇建物のご紹介  
多目的スペース（1F）約 45㎡  
ラウンジ（2F）約 30㎡  
多目的トイレ他  
用途事例：雑誌・本の閲覧、休憩スペース、ギャラリー、講座、ワークショップなど

#### アクセス



#### 広場・建物の活用イメージ



お問い合わせ

松山市役所 都市整備部 都市デザイン課

〒790-8571 愛媛県松山市二番町四丁目7-12 本館7階  
TEL.089-948-6848 FAX.089-934-1807  
E-mail design@city.matsuyama.ehima.jp



## 2. 社会実験の実施概要

### (3) ポータルサイトの構築（9月頃～開設予定）

- ・本社会実験の取り組みを継続的かつ、広範に広報するためにポータルサイトを開設する。
- ・継続的な情報発信を図るためにも、市民・学生を交えた情報発信の仕組みについても検討する。



#### 新着情報

- 2014年10月0日 **お知らせ** みんなのひろば（仮称）がいよいよオープンします！
- 2014年10月0日 **お知らせ** 子どもたちひろばの芝張りします！
- 2014年09月22日 **お知らせ** 第3回みんなのひろばワークショップ「みんなのひろば」で実現しよう！を開催しました。
- 2014年08月20日 **お知らせ** 第2回みんなのひろばワークショップ「みんなのひろば」をコーディネートしよう！を開催しました。
- 2014年07月23日 **お知らせ** 第1回みんなのひろばワークショップ「みんなのひろば」で何ができそう？を開催しました。
- 2014年07月07日 **募集** みんなのひろばワークショップへの参加者を募集します。



### ■各コンテンツの構成

社会実験について	施設のご利用案内	プログラム・イベント	フォーラム・ワークショップ	情報交換
■ 目的	■ 開設時間・休日	■ 行事予定	■ フォーラム	■ スタッフブログ
■ 概要	■ 利用方法	■ 開催結果	■ みんなのひろば WS	■ ご意見箱
	■ 施設案内			■ ひろばのこえ

社会実験専門部会	交通アクセス	リンク
----------	--------	-----

### ■ワークショップのページ（孫階層）



ホーム > みんなのひろばワークショップ > 第1回ワークショップ

#### 第1回ワークショップ

#### みんなのひろばワークショップ 第1回ワークショップ

> 開催案内 (PDFリンク)

**【目的】**  
みんなのひろばで何ができそう？をメインテーマに、「広場でやりたいこと、+αしたらいいもの」について、参加者で意見を出し合い、ひろばの整備につなげることを目的に開催。

**【開催概要】**  
 ■日時：2014年7月23日（水）18：30～21：00  
 ■場所：KH三番町プレイス3階第1会議室  
 ■講師等：羽藤英二氏（東京大学大学院工学系研究科教授）  
 梅岡恒治氏（梅岡設計事務所）  
 ■テーマ：みんなのひろばで“何ができそう？”

> 資料 (PDFリンク)

> 議事要旨 (PDFリンク)

> ニュースレター (PDFリンク)

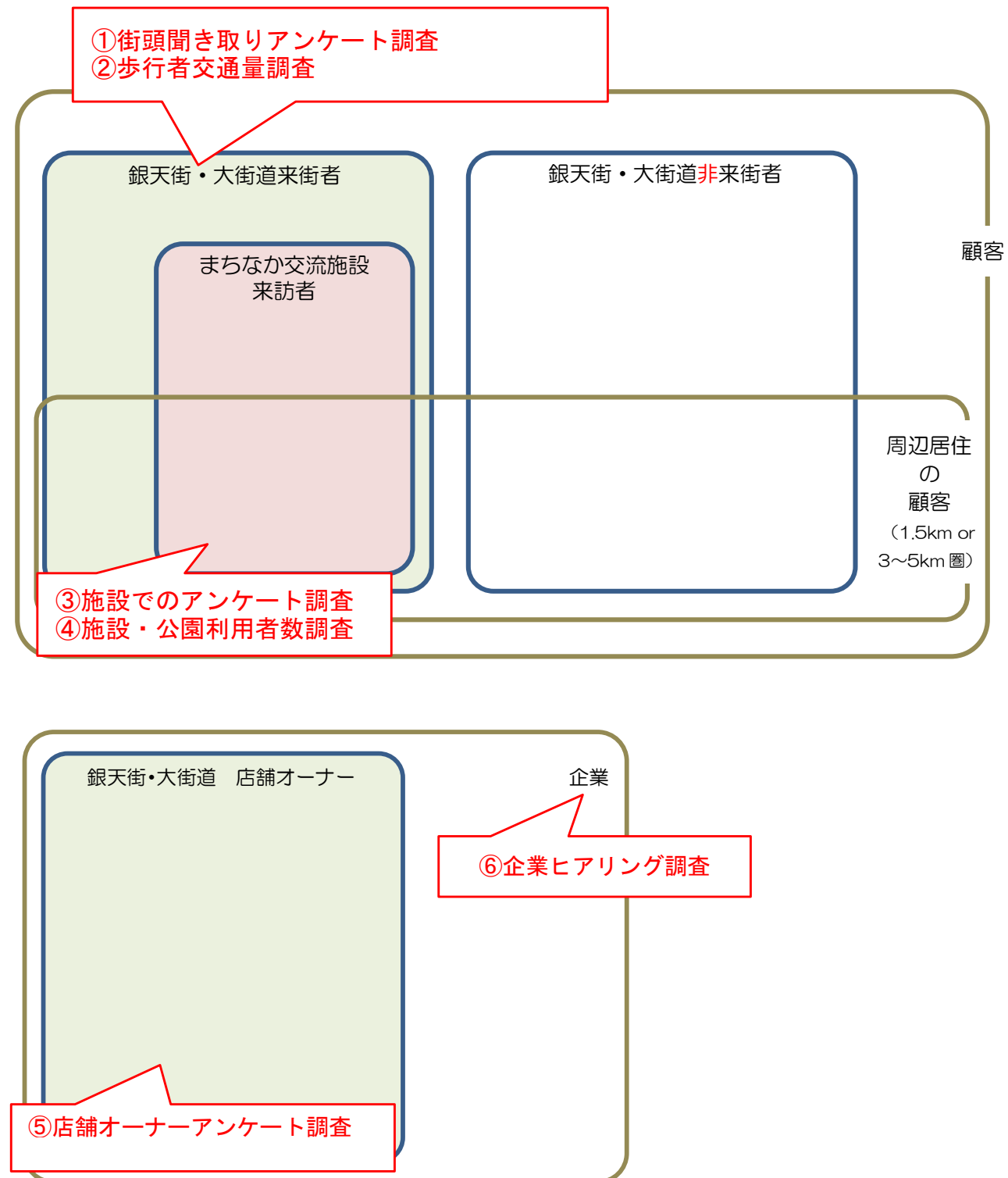


## 2. 社会実験の実施概要

### 2.12 実施結果の効果・検証

#### (1) 効果検証の対象者（案）

効果検証にあたっては、どのような対象をターゲットに効果を計測するのか明確にした上で、指標及び調査方法を設定する。以下に対象（案）及び調査方法を示す。



#### (2) 評価指標（案）

下表に効果計測の着眼点と主な評価指標を示す。

##### 【調査方法】

- ①街頭聞き取りアンケート調査
- ②既存歩行者通行量調査結果
- ③施設でのアンケート調査
- ④施設・公園利用者数調査（歩行者自動検知システムの利用）（必要に応じて活動種類別の人数調査）
- ⑤店舗オーナーアンケート調査
- ⑥企業ヒアリング調査（商工会議所加盟企業等）

表 2-4 評価指標（案）

着眼点	主な評価指標	調査方法					
		①	②	③	④	⑤	⑥
関心 周知	・実験（施設）の認知度	●		●			
賑わい	・来街者数（歩行者通行量） ・来街頻度 ・来街目的	●	●				
回遊性	・目的（立ち寄り箇所） ・滞在時間 ・来街手段	●		●			
賑わい 憩い・潤い	・施設・公園利用者数（活動種類別） ・ // 利用回数 ・プログラム参加者数 ・ // 参加回数			●	●		
愛着	・施設、プログラムの満足度			●			
周知	・認知媒体			●			
関心 愛着	・まちづくりに対する関心度、参加意識			●		●	●



## 2. 社会実験の実施概要

### (3) 他都市の事業効果事例

類似事業における効果指標及びその具体効果について収集整理した。

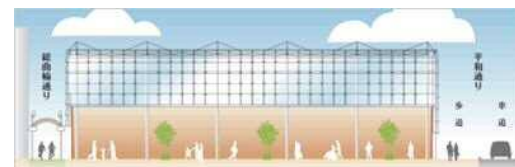
#### ① 富山グランドプラザの例

指標	効果
来街者数	<ul style="list-style-type: none"> <li>・総曲輪商店街全体の歩行者交通量が増加</li> <li>・総曲輪通りでは約2.2倍、平和通り北では約4.7倍。</li> </ul>
イベント数	<ul style="list-style-type: none"> <li>・2日に1回のペースで開催（170日中、120件のイベント実施）</li> <li>・郊外等に流出していた若者やファミリー層が戻ってきた。</li> </ul>
企業マッチング件数	<ul style="list-style-type: none"> <li>・市民からのイベント提案と協賛企業を結び付けるマッチング事業を展開。</li> <li>・オープン後1年で8件のマッチングが成立。</li> </ul>
経営意欲向上	<ul style="list-style-type: none"> <li>・来街者数の増加を見て、商店街の店舗の中に改装を行うなど、積極的な経営に転ずる傾向が見られる。</li> </ul>
地価向上	<ul style="list-style-type: none"> <li>・地価が13%上昇し、市民イメージが向上。</li> <li>※単にグランドプラザ整備のみの影響とは言い切れないものの、総じて総曲輪通りの地位の向上を表す数値が確認。</li> </ul>

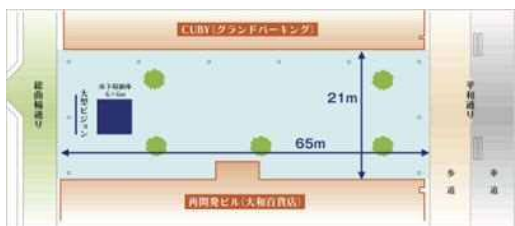
出典：国土交通省土地総合情報ライブラリー (<http://tochi.mlit.go.jp/chiiki/land/ex20/1611/index.html>)



■断面図



■平面図



出典：グランドプラザHP

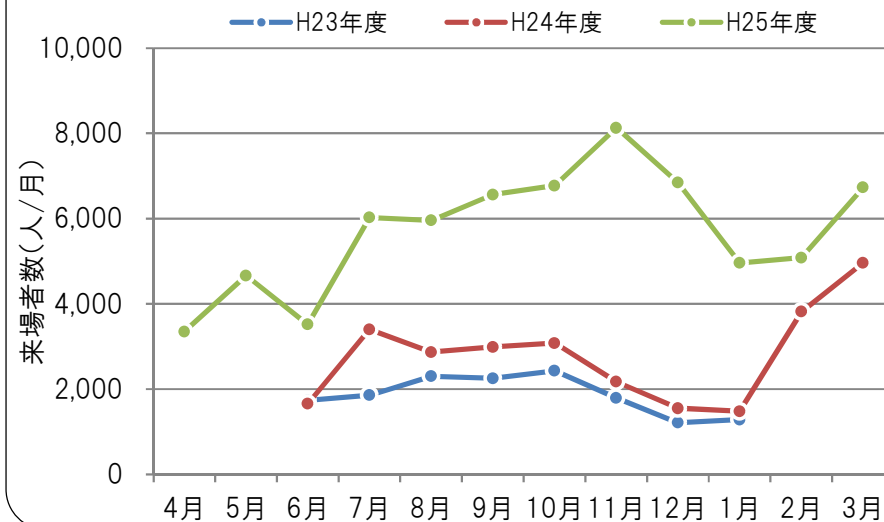
#### ② わいわいコンテナ（佐賀市）の例 ※主に定性効果

指標	効果
来訪者	<ul style="list-style-type: none"> <li>・社会実験期間中（8か月間）に延べ14,863人が利用</li> <li>・来場者の27%が「これまで街なかにほとんど来なかった」と回答</li> </ul>
街なかイメージ向上	<ul style="list-style-type: none"> <li>・街なかで子どもたちが元気に遊ぶ姿や母親がゆっくりとくつろぐ姿が見られるように。</li> <li>・また子育てができる街として街なか居住の動機への期待。</li> </ul>
コミュニティの再生	<ul style="list-style-type: none"> <li>・芝生広場やデッキの整備を地域住民や子ども達と協働作業。</li> <li>・「わいわい!!コンテナ」への愛着が湧き、季節の花を届けたり、芝のメンテナンス作業に協力するなど、多くの方々がコンテナの維持管理や運営の一端に積極的に関与。</li> <li>・これまでほとんど交流がなかった近隣のマンション住民と昔からの地域住民との交流が創出された。</li> </ul>

出典：佐賀市ホームページ（経済部商業振興課）(<http://www.city.saga.lg.jp/contents.jsp?id=33101>)



出典：わいわい!! コンテナHP



出典：わいわいコンテナ市提供資料

### 3. 社会実験の今後の進め方・スケジュール

#### 3.1 オープンまでのスケジュール

	平成26年度																								
	2014.6月					2014.7月				2014.8月				2014.9月				2014.10月				2014.11月			
	2	9	16	23	30	7	14	21	28	4	11	18	28	1	8	15	22	29	6	13	20	27	3	10	17
■まちなか広場整備																									
地元説明会						●																			
						7/10																			
ワークショップ										●				●				●							
										7/23				8/20				9/22							
広場デザインの再検討																									
広場工事契約・準備・資材調達																									
敷地造成（アスファルト撤去）																									
給水・排水工事、噴水設備、盛土、植栽（モミジ）																									
表面舗装（芝張り、土系舗装など）																									
芝養生・仕上げ																									
建物工事契約・準備																									
工事																									
■効果の検証・考察																									
既存データ整理、効果測定・検証手法の検討																									
■社会実験専門部会																									
部会の開催・実験内容についてのご意見														●				●							
														8/20				予定							
■オープニングイベント企画（フォーラム等）																									
企画検討																									
詳細協議・調整																									
■広報活動																									
広報戦略の検討																									
広報活動（メディアへの営業活動）																									
メディアへの露出																									
ポスター・チラシ等広報媒体制作																									
ポータルサイト構成検討・素材作成・更新																									

UDCM / まちなか広場 オープン

### 3. 社会実験の今後の進め方・スケジュール

#### 3.2 第2回専門部会の次第（案）

日時：平成26年9月下旬～10月上旬

場所：調整中

議題：

1. 第1回専門部会の意見
  
2. これまでの活動報告
  - 2-1. ワークショップの活動報告（総括）
    - 第1回 「みんなのひろば」で“何ができそう？”
    - 第2回 「みんなのひろば」を“コーディネートしよう！”
    - 第3回 「みんなのひろば」で“実現しよう！”
  
  - 2-2. 広報活動
    - ポータルサイトの運用状況
    - ポスター・チラシ等の作成・配布状況
  
3. 効果検証・施設利用方針等について
  
4. オープニングセレモニー等の実施について
  
5. 多目的スペース（建物）の内覧（※工事の進捗に応じて検討）